

中国地方における地域建設業の事業継続計画認定 申請にあたっての留意事項

申請にあたり、下記の点にご留意をお願いいたします。

1. 災害時の事業継続計画認定申込書(様式1)について、押印漏れ、担当窓口の記載漏れがないこと。なお、用紙の大きさは、A4判とする。
2. 審査用チェックシート(様式2)について、事業継続計画書ができた後に、記載ページ、チェック内容へのチェック等の漏れがないこと。なお、用紙の大きさは、A3判とし、両面印刷(A4判折り)とする。ただし、両面印刷が困難な場合は、2枚を左上ホチキス止めとする。
3. 事業継続計画書は、フラットファイル(A4判タテ)に綴じるものとし、「提出資料背表紙様式」(EXCEL ファイル参照)に必要事項を記載のうえ、フラットファイルに全面的り付けして貼り付けること。
4. 上記、1, 2は、3で作成した事業継続計画書のうち、「社外秘情報の秘匿処理された(黒塗り版)事業継続計画書」の前面に一緒に綴じること。なお、「社外秘情報の秘匿処理がされていない事業継続計画書」に上記1, 2の写しを綴じる必要はない。
5. 事業継続計画書に参考資料として各種根拠資料を添付する場合は、当該資料の表紙と該当ページの抜粋版(該当箇所にアンダーライン等を明示のこと)を添付すればよいものとする。
6. 事業継続計画書の図面等に記載される文字等の情報は判読できること。
7. 事業継続計画書の表題および書式は全て任意であるが、必須事項の内容が確実に記載されていることを確認するため、表題番号を任意としている場合(例:表2-1-2)は、「作成解説書(第5版)様式集」の様式記号(例:B-1-2)を併記すること。
8. 口頭審査の案内等、電子メールにより実施するため、常時受信したことが確認できるメールアドレスを登録すること(上記1の担当窓口欄)。